

平成 21 年 5 月 14 日

各 位

会社名 アプライド株式会社
 代表者名 代表取締役会長 岡 義治
 (コード番号: 3020)
 問合せ先 専務取締役 坂井 雅実
 (TEL 092 - 481 - 7801)

平成 21 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 2 月 12 日に公表した平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正(平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想の修正 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	34,320	240	360	182
今回修正(B)	32,926	329	525	272
増減額(B)-(A)	1,394	89	165	90
増減率(%)	4.1	37.1	45.8	49.5
前期実績	29,046	480	510	161

(2) 個別業績予想の修正 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	25,100	150	345	179
今回修正(B)	25,211	381	518	300
増減額(B)-(A)	111	231	173	121
増減率(%)	0.4	154.0	50.1	67.6
前期実績	24,547	422	496	152

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想

連結業績予想につきましては、売上面において、経済情勢悪化に伴う個人消費の低迷の中、前回予想を若干下回る見通しとなりましたが、利益面においては、プライベートブランド製品の法人販売が堅調に推移し、売上総利益率を押し上げたことや経費圧縮効果、為替差益 44 百万円等により、前回予想に対し、営業利益はプラス 89 百万円の 329 百万円、経常利益はプラス 165 百万円の 525 百万円、当期純利益はプラス 90 百万円の 272 百万円となる見込みであります。

結果、前期実績に比較して、売上高はプラス 3,880 百万円(前期比 13.4%増)、当期純利益はプラス 111 百万円(前期比 68.9%増)の大幅な増収増益となる見込みであります。

(2) 個別業績予想

個別業績予想につきましては、売上面において、世界的な金融不安に伴う経済情勢悪化の中、法人販売が堅調に推移し、前回予想を111百万円上回る25,211百万円という見通しとなりました。さらに利益面においては、連結業績予想と同様に、プライベートブランド製品の法人販売が堅調に推移し、売上総利益率を押し上げ、経費圧縮効果もあり、前回予想に対し、営業利益はプラス231百万円の381百万円、経常利益はプラス173百万円の518百万円、当期純利益はプラス121百万円の300百万円となる見込みであります。また、前期実績に対し、売上高はプラス664百万円（前期比2.7%増）、当期純利益においてはプラス148百万円（前期比97.3%増）の大幅な増益となり、増収増益となる見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上